CAT® 730
アーティキュレートトラック

CAT® 730 は、オペレータからのフィードバックに基づいて設計された世界トップクラスのキャブを採用しており、快適性と操作性を向上させています。ホイストアシストシステム、先進自動トラクションコントロールシステム、リターダ自動制御、スタビリティアシスト、横転保護、高さ制限機能、自動待機ブレーキなどの機能を備えています。

定評ある信頼性

- CAT C13B エンジンはさまざまな用途で高い車両性能を発揮します。
- 設計の共通化と簡素化を通じて信頼性が向上し、長いオーバーホール間隔が実現します。
- 排気システムへの影響が最小化されていて、卓越した応答性と十分な出力が得られます。
- エンジン圧縮ブレーキリターダによって、制動レスポンスと制動力が向上しているので、下り坂でも安定した運転ができます。
- アフタートリートメント技術によって排出ガスが削減され、窒素酸化物の排出量は 80% 削減されています。

耐久性

- すべての構造とコンポーネントが、広範な試験と豊富なお客様の経験を通じて実証されています。
- 高機能サスペンションによって、起伏の多い地形でも速度が向上し、衝撃負荷が軽減されます。
- フロントサスペンションは± 6 度揺動し、滑らかな乗り心地を実現します。
- 優れたフレーム設計によって、ねじれ負荷に対応でき、ヒッチ部への応力が減少し、サスペンションの形状が最適化されています。
- フレームはロボット溶接されており、最高レベルの耐久性を実現しています。
- ダンプボディの再設計により、サイドレールの上端が強化されています。

生産性の向上

- 先進自動トラクションコントロール（AATC）によって、ホイールのスリップが低減され、最高のトラクションと生産性の向上が実現します。オペレータの操作なしで、完全に自動で作動します。
- ボディ高さ制限により、オペレータは高さのパラメータの上限と下限を設定できるため、サイクル効率が向上し、機械を作業現場の制約内で確実に稼働させることができます。
- リターダ自動制御（ARC）により、オペレータによる操作なしにリターダを制御できます。作業の開始から終了まで完全に自動化されています。
- アシスト付きホイストコントロールにより、スイッチを入れるだけでダンプボディを自動的に傾けたり下降させたりすることができます。
- Caterpillar 独自のホイスト / トランスミッション統合レバーは、トランスミッションレバーに複数のコントロールが配置され、ギヤ機能とホイスト機能を簡単かつ直感的に操作できるため、オペレータの操作を 50% 削減できます。
- オプションのボディヒートソリューションにより、特定の用途におけるマテリアルの残留が低減します。

燃料効率の向上

- ボタン 1 つで作動できるエコノミーモードを使用すると、生産性に影響を与えることなく燃料消費量を削減できます。
- 次世代の車両設計によって、メンテナンスコストを最低限に抑えながら、同等の優れたパワーと応答性を達成し、燃費の向上を実現します。
- 画期的な吸排気管理システムにより、エアフローが最適化され、出力と燃料効率がさらに向上しています。
- 高性能機械作動式電子制御ユニット噴射（MEUI、Mechanically-Actuated Electronically Controlled Unit Injection）™ -C インジェクタプラットフォームにより、噴射圧が増加し、燃料比の精度が向上しています。

CAT®

CAT® 730 アーティキュレートトラック

操作が容易で、オペレータが快適に過ごせる環境

- 内部スペースは、すべてのオペレータが車両のさまざまな操作をできるだけ容易に行えるように設計されています。
- キータッチパッドにより、オペレータの操作性が向上すると同時に、ジョグダイヤルにより、新しくなったタッチスクリーン式インターフェイスを直感的に操作できます。
- オプションシステムでは、4 台の独立したカメラを使用して機械周辺に対するオペレータの視界を向上するとともに、一体型検出システムが視覚的要素と音声の両方で警告を発し、近くにある障害物の存在を知らせます。
- チルトおよび伸縮可能なステアリングコラムは、オペレータの快適性と操作性を考えて設計されています。この調整式コラムにより、運転者はステアリングホイールの位置を人間工学的に最適な状態に微調整できます。これは特に長時間の作業や不整地での操作時に役立ちます。
- コントロールやディスプレイのレイアウトがシンプルで直感的なため、オペレータは、車両の安全運転と生産性の維持に集中することができます。
- タッチスクリーンディスプレイを使用して、システムのモニタリングと調整を簡単に行うことができます。
- オプションの Bluetooth® 搭載ステレオを使用してハンズフリーで通話できます。
- HVAC システムがプライマリディスプレイで管理され、ジョグダイヤルやタッチスクリーンで制御できるようになり、オペレータの利便性が向上しています。
- キャブには日常アイテム専用の収納ソリューションを備えており、オペレータの利便性と整然とした作業空間が確保されます。

作業をやり遂げるためのテクノロジ

- 集中制御式システムにより、事実に基づいた判断を適時に下すことができ、効率の最大化、生産性の向上、コストの削減につながります。
- Product Link™システムで各車両をワイヤレス接続し、車両の位置、稼働時間、燃料消費量、生産性、非稼働時間、診断コードを監視できます。
- 積載質量テクノロジの改良により、オペレータは統合されたディスプレイでリアルタイムの積載質量を確認することができます。最新のソフトウェアとセンサにより、正確なデータが提供されます。
- 外部ペイロードインジケータランプが積載をやめるタイミングを積込機に知らせるため、過積載のリスクを減らすことができます。
- スタビリティアシストソフトウェアは、VisionLink™ を介して情報を報告するため、万一、車両の転倒が発生した場合に車両の履歴が認識しやすくなります。

組み込みの安全機能

- 独自の安全機能である横転保護は転倒防止に役立ち、すでに実績のある CAT Detect スタビリティアシストと連動して、機械の転倒イベントにともなう休車時間と安全修理を削減します。
- 車両のウェイクアップと新しい階段照明を使用して、安全に乗降車できます。
- グラブレールにより、乗降車を容易かつ安全に行うことができます。
- ギヤが入り、オペレータが着座していない場合、オペレータ着座検知システムがパーキングブレーキを作動させます。
- 万一、メインブレーキ回路とセカンダリブレーキ回路の両方が故障した場合、キャブ内緊急停止ブレーキスイッチにより車両を安全に停止できます。
- プライマリシステムで低圧が感知されると、電気油圧式セカンダリステアリングが自動的に作動します。
- 坂道発進アシスト機能により、登坂路での後退を防ぎます。
- ニュートラルギヤ選択時にボタンを押すと、自動待機ブレーキによってサービスブレーキが作動し、排出中や積込み中に車両を素早く簡単に制御できます。
- 燃料補給および尿素水（DEF）補給タンクに地上からアクセスできます。

メンテナンスコストを削減

- 耐久性を追求した設計と整備のしやすさにより、アップタイムの最大化と整備コストの低減を実現します。
- ユニバーサルジョイントは常に潤滑されているため、メンテナンスは不要です。
- 冷却水の配合によって腐食が減り、コンポーネントの寿命が延びます。
- サイドに傾斜できるキャブ、電動式ボンネット、アクセスパネル、CAT データリンクコネクタにより、メンテナンスが容易になるように車両全体が設計されています。
- 整備間隔が延長され、エンジンは 1,000 時間、トランスミッションは 2,000 時間になりました。従来モデルの 2 倍となり、結果的に機械保有経費が削減されます。

標準およびオプション装備品

標準およびオプション装備品は異なる場合があります。詳細については、Cat® ディーラにお問い合わせください。

	標準	オプション仕様
運転席		
エアコンディショニング	✓	
自動待機ブレーキ	✓	
ホイストコントロール統合型ギヤセレクトレバー	✓	
電子取扱説明書	✓	
CAT® リアビューカメラ付き 10 インチタッチスクリーンディスプレイ	✓	
4 速ファン付きヒータおよびデフロスタ	✓	
赤外線ガラス、酷暑仕様用キャブ		✓
ミラー、エクステリア	✓	
ヒータ付き電動ミラー		✓
車両作動モニタリングシステム	✓	
オペレータシートベルト、4 点支持		✓
Bluetooth ラジオステレオシステム		✓
シート : オペレータ用 – 完全調整可、エアサスペンション、巻取り式ベルト、トレーナ – パッド付き巻取り式ベルト付き	✓	
ヒータ / クーラ付きシート		✓
セカンダリステアリング – 電気油圧式	✓	
セカンダリタッチスクリーンディスプレイ		✓
チルト / テレスコ機能付きステアリングホイール	✓	
キャブフロントウィンドウワイパおよびウォッシャ、2 段変速、間欠式（フロント）	✓	
ウィンドウブラインド		✓
両側面に開閉式（着色）ウィンドウ	✓	
ウィンドウワイパおよびウォッシャ、2 段変速（リア）	✓	
テクノロジ		
CAT Detect スタビリティアシスト	✓	
CAT PAYLOAD モニタリングシステム		✓
マルチビューカメラ搭載障害物検出機能		✓
オペレータコーチング機能		✓
Product Link（携帯電話 PLE643）	✓	
Product Link（デュアル PLE683）		✓
オペレータ ID によるプッシュスタート	✓	
電気系統と照明		
メンテナンスフリーバッテリ（2 個）	✓	
寒冷始動装置（追加バッテリ 2 個）		✓
日中用走行ライト	✓	
LED リアステップ灯	✓	
LED リア作業灯		✓
エンジンブロックヒータ		✓
エーテル始動		✓
電気系統 : 24 V、10 A 24 V-12 V 用コンバータ	✓	
点滅式 LED ビーコン		✓
照明システム : キャブ室内灯、ヘッドランプ 2 個、車幅マーカー 2 個、後進ライト 2 個、作業灯 / キャブ昇降灯、ストップ / テールライト 2 個、フロント / リア	✓	

	標準	オプション仕様
電気系統と照明（続き）		
ルーフ取付け LED 作業灯		✓
パワートレーン		
自動シフト前進 6 速と後進 1 速のトランスミッション	✓	
CAT C13B エンジン	✓	
CX31 トランスミッション	✓	
クリーンエミッションモジュール（CEM、Clean Emission Module）および排出ガスアフタートリートメントパッケージ	✓	
ディファレンシャル : 自動クラッチ付きインターアクスルおよびクロスアクスルディファレンシャルロックを標準装備	✓	
デュアルサーキット密閉湿式ブレーキ – 全輪	✓	
リターダ : エンジン圧縮ブレーキ	✓	
3 アクスル（6 輪駆動）	✓	
安全		
ボディ高さ制限	✓	
横転保護	✓	
機械速度制限	✓	
障害物検出機能付きマルチビューカメラ		✓
後退アラーム	✓	
転倒時運転者保護構造（ROPS）/ 落下物保護構造（FOPS）キャブ	✓	
ガード		
クランクケース	✓	
ラジエータ	✓	
リアウィンドウ	✓	
その他		
ベアリング給脂用の自動給脂装置		✓
ベアシャーシ（ボディなし）標準ホイールベース		✓
ベアシャーシ（ボディなし）ロングホイールベース		✓
ボディライナ		✓
寒冷地用クーラント（-51 °C（-60 °F）まで）		✓
ボディヒーティング		✓
急速燃料給油システム		✓
燃料添加剤 – ロウ化防止		✓
マッドフラップ：ホイールアーチおよび本体取付け部、トランスポーテーションタイバック	✓	
シザー型テールゲート		✓
S·O·S℠ サンプリングバルブ	✓	
騒音低減パッケージ（一部の国では標準装備）*	✓	
タイヤ（23.5R25、ラジアル）6 本	✓	
タイヤ（750/65R25、ラジアル）6 本		✓
盗難防止システム : ロック式キャップ	✓	
車輪止め		✓

* 該当国は、EU 加盟国およびアイスランド、ノルウェー、リヒテンシュタイン、スイス、トルコ、英国です。

CAT® 730 アーティキュレートトラック

技術仕様

エンジン

エンジンモデル	CAT® C13B	
定格出力（グロス）（SAE J1995）	280 kW	375 hp
定格出力（ネット）（SAE J1349）	274 kW	367 hp
エンジン出力（ISO 14396）	276 kW	370 hp
内径	130 mm	5.1 in
行程	157 mm	6.2 in
総行程容積（排気量）	12.5 L	762.8 in^3

- 公称出力は、製造時点で有効な指定規格の下で試験した場合の値です。
- 公称出力は、1,800 rpm で試験した場合の値です。
- 定格出力（ネット）は、エンジンにオルタネータ、エアクリーナ、マフラが装着され、ファンが最低速度で回転している場合に、フライホイール部で得られるものです。
- ファンが高速で回転している場合の定格出力（ネット）は、SAE 基準条件では 274 kW（367 hp）です。
- 米国 EPA Tier 4 Final、EU Stage V、日本オフロード法 2014 年基準、韓国 Stage V の各排出ガス基準に適合しています。
- CAT SCR システムで使用される尿素水（DEF, Diesel Exhaust Fluid）は、ISO 22241-1:2006 に規定されている要件を満たしている必要があります。ISO 22241-1 の要件には、AdBlue/API 認証を受けた尿素水をはじめ、多くのブランドの尿素水が適合しています。

右記未満はエンジン出力低減なし	3,810 m	12,500 ft
ピークエンジントルク（グロス）（SAE J1995:2014）	2,141 N·m	1,579 lbf-ft
ピークエンジントルク（ネット）（SAE J1349:2011）	2,107 N·m	1,554 lbf-ft
ピークエンジントルク回転数	1,200 rpm	

質量

定格積載質量	28 トン	31 米トン

ボディ容量

山積み SAE 2:1	17.5 m^3	23 yd^3
平積み	13.9 m^3	18.2 yd^3
テールゲート（SAE 2:1 山積み）	18.8 m^3	24.6 yd^3
テールゲート（平積み）	14.6 m^3	19.1 yd^3

トランスミッション

速度	km/h	mph
前進 1 速	8	5
前進 2 速	15	9
前進 3 速	22	14
前進 4 速	34	21
前進 5 速	47	29
前進 6 速	55	34
後進 1 速	9	6

標準

ブレーキ	ISO 3450:2011
キャブ /FOPS	ISO 3449:2005 Level II
キャブ /ROPS	ISO 3471:2008
ステアリング	ISO 5010:2019

騒音レベル

キャブ内	70 +/- 1

- 公示されている動作時の運転者音圧レベルは 70 +/- 1 です。これは、ISO 6396:2008 を適用し、密閉キャブで測定した場合の値です。この測定は、冷却ファンを最高速度の 70% にして行われました。騒音レベルは、冷却ファン速度により異なる場合があります。この測定はキャブのドアとウィンドウを閉めた状態で実施されています。キャブが適切に取り付けられ、整備されている状態で測定されました。
- 長時間または騒音の激しい環境で、開放型の運転室やキャブで作業を行う場合、適切にメンテナンスがされていない場合、またはドア / ウィンドウが開いている状態で作業を行う場合は、聴力保護具が必要になることがあります。

運転質量

フロントアクスル – 空車時	14,360 kg	31,658 lb
センタアクスル – 空車時	4,690 kg	10,340 lb
リアアクスル – 空車時	4,460 kg	9,833 lb
合計 – 空車時	23,510 kg	51,831 lb
フロントアクスル – 定格積載質量	3,250 kg	7,165 lb
センタアクスル – 定格積載質量	12,375 kg	27,282 lb
リアアクスル – 定格積載質量	12,375 kg	27,282 lb
合計 – 定格積載質量	28,000 kg	61,729 lb
フロントアクスル – 積車時	17,610 kg	38,823 lb
センタアクスル – 積車時	17,065 kg	37,622 lb
リアアクスル – 積車時	16,835 kg	37,115 lb
合計 – 積車時	51,510 kg	113,560 lb

ボディプレート

高強度のブリネル HB450 耐摩耗鋼

ボディプレートの厚さ

フロントプレート	7 mm	0.28 in
ベースプレート	13 mm	0.51 in
サイドプレート	11 mm	0.43 in

整備交換時の容量

燃料タンク	400 L	106 gal
尿素水タンク	34 L	9 gal
冷却系統	83 L	22 gal
油圧システム	123 L	32 gal
エンジンクランクケース	43 L	11.4 gal
トランスミッション	47 L	12.4 gal
ファイナルドライブ / ディファレンシャル	125 L	33 gal
アウトプットトランスファギヤボックス	25 L	7 gal

ボディホイスト

上昇時間	12 秒
下降時間	8 秒

AJXQ4405-00（08-2025）
ビルド番号 : 05A
（Aus-NZ, Europe, Japan, N Am）

CAT 製品、ディーラサービス、および産業ソリューションに関する詳細情報については、Web サイト（**www.cat.com**）をご覧ください。
記述の内容と仕様は、予告なしに変更されることがあります。写真の機械には、オプション装備品が装着されていることがあります。利用可能なオプションについては、Cat ディーラにお問い合わせください。
© 2025 Caterpillar. All Rights Reserved. CAT、CATERPILLAR、LET'S DO THE WORK、VisionLink、それらの各ロゴ、Product Link、MEUI、"Caterpillar Corporate Yellow"、"Power Edge" および CAT "Modern Hex" のトレードドレスは、ここに記載されている企業および製品と同様に、Caterpillar 社の商標であり、許可なく使用することはできません。